

学生異動願（休学願，復学願，退学願）の提出要領

1. 提出期限 異動をしたい月の1ヶ月前までに学務係へ提出すること。

【例】

休学希望日が令和〇〇年4月1日～令和〇〇年9月30日までの場合

→ 2月下旬（手続期限は学務係へ要確認）までに提出

復学希望日が令和〇〇年10月1日付けの場合 → 8月下旬までに提出

退学希望日が令和〇〇年3月31日付けの場合 → 2月下旬までに提出

2. 記入要領

（1）願出日付 → 学務係に提出する日（した日）を記入する。

（2）氏 名 → 本人が必ず署名すること。

（3）保証人氏名 → 必ず保証人本人に署名してもらうこと。

（4）異動の理由 → 異動願を出す理由を記載する。※「一身上の都合」とは記載しないでください。

【理由の記載例】

休学の場合：

休学の理由	必要書類
病気（ケガ）のため	医師の診断書
学資の支弁が困難	理由書（休学願に記載）
災害等により修学困難	罹災証明書
海外留学（海外の教育・研究施設において修学）	受入先の証明書（写）
海外留学（自主的な海外留学や長期海外生活体験）	理由書（休学願に記載）及び指導教員等の意見書
出産又は育児のため	母子健康手帳の写し等
家族の看病又は介護	理由書（休学願に記載）
公共的な事業に参加	受入先の証明書（写）
その他の理由 （例：進路再考、勉学意欲の喪失 等）	理由書（休学願に記載）及び指導教員等の意見書

※必要書類の「理由書」は休学願の休学の理由欄に事由を説明する文章を添えるのでかまいません。

※必要書類の「指導教員の意見書」は原則指導教員に休学の理由等を説明のうえ，作成してもらってください。（意見書の様式は任意ですが，別紙様式を使用ください。）

※休学の理由の他大学・他学部受験は「進路再考」に含まれます。

復学の場合：「休学理由の解消」などと事由を記載する。

退学の場合：「経済的理由」，「病気のため」，「勤務の都合」，「学業不振」，「勉学意欲の喪失」，「進路再考」，「就職」などの事由を記載し，事由を説明する文章を添える。

※他大学受験・入学は「進路再考」に含まれます。

（5）休学の期間は，最低2ヶ月以上の休学期間の指定が必要で，1年までの申請ができます。特別な理由のある者は，更に引き続いて1年以内の休学が認められることがあります，休学期間は連続して2年までです。（在学中の休学期間は，修士課程学生は2年までです。）

（6）復学希望年月日は月の始め（1日），退学希望年月日は月の末日となります。

3. 手続方法

（1）「2. 記入要領」に従い異動願（休学願，復学願，退学願）を作成する。

(2) 休学または退学する者は、会計課経理係(K棟1階)で授業料を納付し、確認印をもらう。(引き落としなどで納付済みの場合も、確認印をもらってください。)

(3) 指導教員、所属コースの学生委員にそれぞれ確認印をもらう。

(4) (1)～(3)により作成し確認印をもらった異動願を、「1. 提出期限」までに学務係へ提出する。

※異動が承認された後、許可書を送付します。(場合によっては、異動日以後の送付になります。)

4. 注意事項

(1) 一度提出した願い出は、原則、撤回できません。

(2) 休学又は退学する者で疾病(病気またはケガ)が理由の場合は、必ず医師の診断書を添付すること。ただし、疾病を理由として休学中の学生が、同一の疾病により退学を願い出る場合は、所属学部長が認めたときは、当該診断書の再提出を要しないことがあります。

(3) 復学について必要な書類は、次のとおりです。

休学した理由	復学時の状況	復学願の提出	診断書の提出
疾病(病気またはケガ)以外の場合	休学期間満了	○ ※	
	休学途中での復学	○	
疾病(病気またはケガ)の場合	休学期間満了	○	○ 疾病が治癒し修学に支障がない旨を記載した診断書が必要
	休学途中での復学		

※疾病(病気またはケガ)以外の場合で休学し、休学期間が満了となり復学となる場合は、教員(指導教員・学生委員)の復学願への押印は必要ありません。

記入例

休学を希望する1ヶ月以上前に提出すること

☆締切は学務係に確認してください。

確認印が必要

休 学 願

クラス担任
または
指導教員

学生委員

令和〇〇年〇〇月〇〇日願出

徳 島 大 学 長 殿

学生番号

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

博士前期課程 生物資源学専攻

〇〇〇〇〇コース 第〇年次

学籍データに登録して
いる保証人であること

署 名 〇〇〇〇（自筆）

保証人署名 〇〇〇〇（自筆）

このたび下記により休学したいので、御許可くださるよう保証人連署をもって願います。

記

【例】
・病気のため
・学資の支弁困難
・進路再考
・留学のため
・勉学意欲の喪失

1 休 学 の 理 由

...(事由)... (事由を説明する文章を添える)...

2 休 学 の 期 間

令和〇〇年 〇月 1日から ※（月初め）

令和〇〇年 〇月31日まで ※（月末）

休学累計（ 〇年 〇ヶ月）

過去の休学を含めた
休学期間の累計を記入

3 休学中の居住地

〒〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇県〇〇市〇〇町X-X-X

休学中に連絡のつく住所を記入

注意！

TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

注：疾病のため休学しようとするときは、医師の診断書を添付すること。ただし、疾病を理由として休学中の学生が、同一の疾病により退学を願い出る場合は、所属学部長が認めたときは、当該診断書の再提出を要しないことがある。

会計課経理係に

授業料納付確認印 印

訂正をした場合は必ず訂正印を押印のこと

復学を希望する1ヶ月以上前に提出すること

記入例

☆締切は学務係に確認してください。

復 学 願

確認印が必要

※病気・ケガ以外で休学し、期間満了によって
復学する場合、教員の印は必要なし

クラス担任
または
指導教員

学生委員

令和〇〇年〇〇月〇〇日願出

徳 島 大 学 長 殿

学生番号

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

博士前期課程 生物資源学専攻

〇〇〇〇〇〇コース 第〇年次

学籍データに登録して
いる保証人であること

署 名 〇〇〇〇（自筆）

保証人署名 〇〇〇〇（自筆）

このたび下記により復学したいので、御許可くださるよう保証人連署をもって願います。

記

1 復 学 の 理 由

休学理由の解消

2 復 学 希 望 年 月 日 令和〇〇年 〇月 1日 ※（月初め）

3 休学を許可された期間 令和〇〇年 〇月 1日から
令和〇〇年 〇月31日まで

◎復学時の提出書類について

休学した理由	復学時の状況	復学願の提出	診断書の提出
疾病（病気またはケガ）以外の場合	休学期間満了	○※	
	休学途中での復学	○	
疾病（病気またはケガ）の場合	休学期間満了	○	○ ※疾病が治癒し修学に支障がない旨を記載した診断書が必要
	休学途中での復学		

※疾病（病気またはケガ）以外の場合で休学し、休学期間満了によって復学となる場合は、教員（指導教員・学生委員）の復学願への押印は必要ありません。

訂正をした場合は必ず訂正印を押印のこと

記入例

退学を希望する1ヶ月以上前に提出すること

☆締切は学務係に確認してください。
退 学 願

確認印が必要

クラス担任
または
指導教員

学生委員

令和〇〇年〇〇月〇〇日願出

徳 島 大 学 長 殿

学生番号

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

博士前期課程 生物資源学専攻

〇〇〇〇〇〇コース 第〇年次

学籍データに登録して
いる保証人であること

署 名 〇〇〇〇（自筆）

保証人署名 〇〇〇〇（自筆）

このたび下記により退学したいので、御許可くださるよう保証人連署をもってお願い
します。

記

【事由の例】

- ・病気のため
- ・学業不振
- ・経済的理由
- ・進路変更
- ・就職のため
- ・勉学意欲の喪失

1 退 学 の 理 由

（ 事 由 ） （ 事由を説明する文章を添える ）

2 退学希望年月日

令和〇〇年 〇月31日 ※（末日）

3 退学後の連絡先

〒〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇県〇〇市〇〇町X-X-X

退学後に連絡のつく住所を記入

TEL 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

注：理由が疾病の場合は、医師の診断書を添付すること。ただし、疾病を理由として休学中の学生
が、同一の疾病により退学を願い出る場合は、所属学部長が認めたときは、当該診断書の再提
出を要しないことがある。

注意！

会計課経理係に

授業料納付確認印 印

訂正をした場合は必ず訂正印を押印のこと

令和 年 月 日

休学に関する意見書

指導教員等氏名

印

創成科学研究科 生物資源学専攻

コース

第 年次

学 生 氏 名

[illegible]